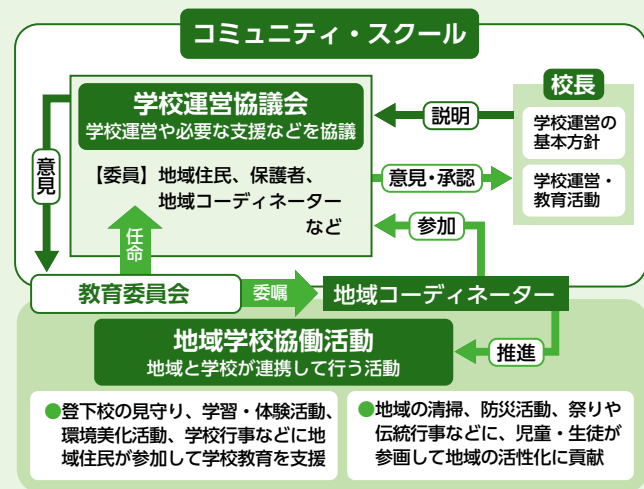




市内全域で本格的にスタート コミュニティ・スクールと 地域学校協働活動

本年度から市内全ての小・中学校でコミュニティ・スクール(学校運営協議会)がスタートします。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進により「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」に取り組み、地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長を目指します。



地域コーディネーターに聞きました

取り組みの推進に当たり、地域と学校をつなぐ役割を果たすのが地域コーディネーターです。

令和5年度から矢指小の地域コーディネーターを務めている石毛誠さんに、これまでの活動を振り返ってもらいました。



石毛誠さん

一どんな活動に取り組みましたか

矢指小では、本の読み聞かせや避難訓練の補助、登下校の見守りといった学校を支援する活動に加え、グラウンド・ゴルフ大会などの地域住民と児童が交流する機会をつくるなど、多くの地域学校協働活動に取り組むことができました。

子どもたちとの触れ合いは、地域住民にとってうれしいことです。今後は、さらに参加者・協力者を増やし、この活動を広めていきたいです。

一学校運営協議会に参加した感想は

協議会で活動報告を行った際、委員から協議会があることで「地域と学校の風通しが良くなった」という声が聞かれました。

子どもたちを見守りながら和気あいあいと活動するのは、とても良いものです。子どもの成長につながる協議会の在り方を、今後も模索していきたいです。